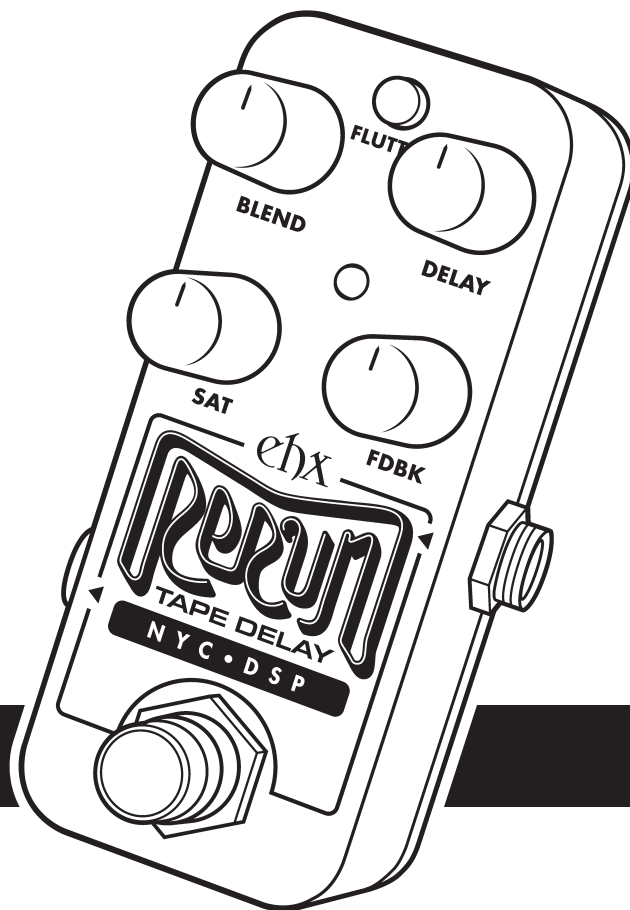


ehx

NYC • DSP

RERUN

取扱説明書



Tape Delay

この度は Electro-Harmonix Rerun テープディレイ をお買い上げいただき誠にありがとうございます。最大 3 秒のディレイタイムを備えた非常にコンパクトなテープディレイモデラー Rerun は、サチュレーションとピッチ・モジュレーションエフェクトで煌びやかでオーガニックなディレイ・トーンを実現します。エコーを音楽に合わせることができるタップテンポ機能、バイパスモードへ切り替えた後にエコーを続けさせることができるテイルズモード、セルフオシレーションを発生させることが可能な最大フィードバック機能を備えています。

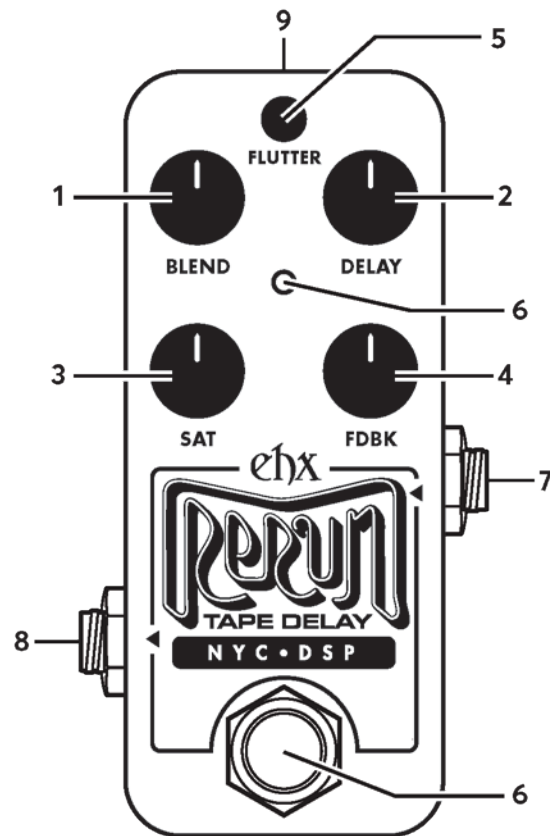
操作方法

付属の JP9.6DC-200 アダプター (DC9V センターマイナス極性 200mA) を本体上部の DC ジャックに接続します。Rerun はアナログ / デジタルを選択可能なバッファード・バイパスを採用しており、バイパス状態でも電源供給が必要です。楽器を INPUT ジャックに接続し、OUTPUT ジャックとアンプのインプットジャックを 1/4" モノフォンケーブルで接続してください。フットスイッチを押して、ステータス LED が点灯したら準備完了です。

注意

電圧：DC9V 消費電流値：100mA 極性：センターマイナス

このデバイスには Electro-Harmonix 9.6DC-200mA アダプターが付属しています。間違ったアダプターを使用すると故障の原因となり、保証対象外となりますのでご注意ください。また、10.5VDC 以上の電源を供給しないようにご注意ください。100mA 未満の電流値は、デバイスの動作が不安定になる原因となります。



コントロールと接続

1. BLEND ノブ

INPUT ジャックに入力される信号(ドライ)とエフェクト信号(ウェット)のバランスを調整します。

2. DELAY ノブ

8ms から 3s までディレイタイムをコントロールします。

3. SAT ノブ

エコーエフェクトに加えるサチュレーションまたはディストーションをコントロールします。

4. FDBK ノブ

Rerun が作り出すエコーのリピート回数をコントロールします。最小値でリピート回数は 1 回で、最大値に設定すると発振します。

5. FLUTTER ボタン

FLUTTER(フラッター)は使い古されたテープデッキで生じるピッチ・モジュレーションを再現します。ボタンを押してフラッターの深さを設定します：

Green(緑) - LOW FLUTTER(ロー・フラッター)
Orange(オレンジ) - MEDIUM FLUTTER(ミディアム・フラッター)
Red(赤) - HIGH FLUTTER(ハイ・フラッター)

6. フットスイッチ&LED

このスイッチで、本体エフェクトの ON/OFF(バイパス)を切り替えます。LED の色は選択された FLUTTER タイプを表示します。タップテンポでディレイタイムを設定した場合、LED は最後に設定されたディレイタイムの間隔で点滅します。

7. INPUT ジャック

楽器を接続する入力端子です。入力インピーダンス 2.2M Ω 、最大入力レベル +1.5dBu

8. Output ジャック

エフェクト信号を出力する端子で、アンプや後段のエフェクター等に接続します。出力インピーダンス 680 Ω 、最大出力レベル +2.1 dBu

9. 9V 電源ジャック

電源アダプターを接続する入力端子です。必ず付属の electro-harmonix JP9.6DC-200 AC アダプターを使用して下さい(それ以外の、誤った AC アダプターの使用は故障や事故の原因となります)。消費電流は 100mA で、電源アダプターは 9VDC センターマイナスです(10.5VDC 以上の電源を供給しないようにご注意ください)。

タップテンポ

フットスイッチでディレイタイムを設定できます。楽曲のテンポに合わせてフットスイッチを最低 2 回タップすると設定されたテンポに合わせて LED が点滅します。タップテンポを解除するには、DELAY ノブを回してディレイタイムをリセットします。タップテンポを完全に無効にするには以下の手順に従ってください：

1. Rerun の電源を切ります。
2. フットスイッチを長押ししながら電源を入れます。
3. 2 秒ほどフットスイッチを押したままにすると LED がゆっくり 3 色に 2 回点滅します。
4. フットスイッチを離すとタップテンポが無効になります。
5. タップテンポを再度アクティブにするにはこの手順を繰り返してください。

タップテンポを無効に設定すると、電源の再投入後も記憶されます。

テイルズとアナログ・バイパス選択

Rerun では 2 つのバイパスモードから選択できます。

アナログ

バイパスシグナルは完全にアナログで、ディレイエフェクトはバイパスに切り替わると同時にミュートされます。

テイルズ

バイパスに切り替わった後にディレイエフェクトは自然に減衰し続け、新しいシグナルはディレイブロックに入力されません。バイパスはデジタルです。

初期設定ではテイルズ・バイパスに設定されています。アナログ・バイパスに切り替えるには以下の手順に従ってください：

1. TYPE ボタンを長押しします。
2. 2 秒後 LED は素早く 3 色に点灯するパーティーモードになります。
3. ボタンを離すとアナログ・バイパスがアクティブになります。
4. 再度テイルズ・バイパスに切り替えるには同じ手順を繰り返してください。

バイパスモードの設定は、電源の再投入後も記憶されます。

マキシマム・フィードバック・セルフオシレーション

FDBK ノブを最大にしてセルフオシレーションを作り出します。テイルズ・バイパスモードがアクティブな場合、フットスイッチを長押しするだけでマキシマム・フィードバックに設定が可能です。

1. フットスイッチを長押しする。
2. 500ms より長く押すと、LED が 3 色に点灯してマキシマム・フィードバックに設定されます。
3. フットスイッチを離してセルフオシレーションを止めるとフィードバックの設定が FDBK ノブの現在の位置に戻ります。

——— 正規輸入代理店 ———

株式会社 キョーリツコーポレーション

〒468-0002

愛知県名古屋市中白区焼山 1 丁目 813 番地

E-MAIL : support@kyoritsu-group.co.jp